

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)

【公開番号】特開 2020-5730 (P2020-5730A)
 【公開日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-002
 【出願番号】特願 2018-127229 (P2018-127229)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 21 日 (2020.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体を用いて所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、
 閉鎖状態と開放状態とに変化可能な扉体と、
 遊技媒体が通過可能な特定領域と、
 前記特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづいて、報知演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記特定領域として、第 1 特定領域と複数の第 2 特定領域とがあり、

前記演出実行手段は、

前記第 1 特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出について、前記扉体が開放状態であるときと閉鎖状態であるときとで共通の態様により実行可能であり、

前記第 2 特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出について、前記扉体が開放状態であるときと閉鎖状態であるときとで実行態様を異ならせ、

いずれの前記第 2 特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出も共通の態様により実行可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、遊技媒体を用いて所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、閉鎖状態と開放状態とに変化可能な扉体と、遊技媒体が通過可能な特定領域と、特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづいて、報知演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、特定領域として、第 1 特定領域と複数の第 2 特定領域とがあり、演出実行手段は、第 1 特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出について、扉体が開放状態であるときと閉鎖状態であるときとで共通の態様により実行可能であり、第 2 特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出について、

扉体が開放状態であるときと閉鎖状態であるときとで実行態様を異ならせ、いずれの第2特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出も共通の態様により実行可能であることを特徴とする。

(1) 上記目的を達成するため、他の遊技機は、遊技媒体を用いて所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、閉鎖状態と開放状態とに変化可能な扉体（例えば、遊技機用枠3やガラス扉枠3a）と、遊技媒体が通過可能な特定領域（例えば、第1始動入賞口や第2始動入賞口、一般入賞口、大入賞口、通過ゲート41など）と、特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづいて、報知演出を実行可能な演出実行手段（例えば、演出制御用CPU120がステップ050 IWS 102や050 IWS 107などを実行する部分）とを備え、特定領域として、第1特定領域（例えば、大入賞口）と第2特定領域（例えば、一般入賞口や第1始動入賞口、通過ゲート41など）とがあり、演出実行手段は、第1特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出（例えば、大入賞口エラー報知）について、扉体が開放状態であるか否かに関わらず共通の態様により実行可能であり（例えば、CPU103がステップ050 IWS 009～050 IWS 011を実行し、演出制御用CPU120がステップ050 IWS 101～050 IWS 102を実行する部分。図9-1、図9-5の例では、遊技機用枠3やガラス扉枠3aが開放状態であるか否かに関わらず、共通の態様により大入賞口エラー報知が実行される）、第2特定領域を遊技媒体が通過したことにもとづく報知演出（例えば、異常入賞報知）について、扉体が開放状態であるか否かに応じて実行態様を異ならせる（例えば、CPU103がステップ050 IWS 001～050 IWS 004を実行し、演出制御用CPU120がステップ050 IWS 106～050 IWS 107を実行する部分。図9-1、図9-5の例では、遊技機用枠3やガラス扉枠3aが開放状態ではないときには、異常入賞報知が実行されない）ことを特徴とする。

そのような構成によれば、特定領域を遊技媒体が通過したことに対する好適な報知演出を実行することができる。